

平成 29 年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

岩手県

行 事 名 称	消防訓練
実施期間・日時	平成 30 年 1 月 26 日（金） 14 時 00 分～14 時 30 分
実 施 場 所	北上市立花 14 地割地内 みちのく民俗村
主 催 者	みちのく民俗村

■実施内容

訓練の想定

みちのく民俗村にある国指定重要文化財「旧菅野家住宅」から出火したと想定。

訓練の内容

民俗村・北上市立博物館・文化財課合同で総合訓練（初期消火訓練、通報訓練、避難誘導訓練）を実施した。

参加者及び役割分担

みちのく民俗村職員…民俗村事務室へ通報、園内放送、火災の状況確認、119 番通報、園内各施設及び商業観光課への連絡、初期消火、園内観覧者への避難誘導
博物館職員…文化財課へ連絡、初期消火、館内及び園内観覧者への避難誘導
文化財課職員…職員への避難誘導、初期消火
消防署…訓練全体の指導、講評

特に工夫した点

- ・昨年指摘された消火までの手順・役割分担を事前確認した。
- ・初期消火訓練にあたる職員については、軍手、ヘルメットの着用を徹底した。

問題点・課題

消火栓の使用に際し、迅速に行動ができるよう使用方法を再度確認すること。

その他

みちのく民俗村では文化財防火デーのときは本番さながら訓練を実施している。訓練を継続し、いざというときに慌てないよう、防災に対する意識を持続させていきたい。また、民俗村内に点在する茅葺民家の適正な管理に努めていきたい。

訓練風景

